

事業所名

多機能型事業所コーラルじょうせい（児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		法人：「障害・病気のある子、個性のありあまる子を 地域の宝に」「愛媛だから「できない」状況を作らない！愛媛だからこそ「できる」状況を実現する！」 事業所：「ひとりひとりが輝きつづけられる居場所」					
支援方針		「笑顔あふれる場として」：ひとりひとりの笑顔のために、こどもとご家族がいつでも安心して過ごすことができる「つながり」を作る。 「わたしらしくを大切に」：ひとりひとりの願いや幸せと一緒に見つけ、『やりたいことチャレンジする』『会いたい人に会う』をサポートする。 「わくわくどきどきの体験を」：日常にあふれたたくさんの遊びや少しの背のびをしてチャレンジできる体験の機会を通して、子どもたちの成長をサポートする。 「地域で生きる仲間」：障がいのある人もない人も共に学び育ちあえる社会を作る。					
営業時間		10 時	00 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・一人ひとりに合った食事形態や姿勢等の支援と介助。胃ろう、経鼻からの注入。・睡眠、排泄の支援。・生活リズムを整える。・ご家族が行っている医療的ケアの継続。・体調の変化、健康管理、異常の早期発見。・発作の記録、家族への報告。・経鼻、胃ろう気管カニューレの抜去と状態の観察。・人工呼吸器等の充電と管理。・リラックス時や活動時の姿勢や環境を整えメリハリのある生活を作る。					
	運動・感覚	・遊びを通して、手や足、身体を使う経験を繰り返す。・遊びや職員との関わりを通して興味を広げ、運動ややりとりの発達を促す。・手や足、身体をしっかりと使える姿勢の保持。朝の手や足等のマッサージ。・様々な感触遊びを通して感覚への刺激を促す。・遊びの経験を増やす。					
	認知・行動	・好きな遊びに集中して取り組めるように見守る。・お友だちと関わりやすい環境設定を整える。・いろいろな姿勢や遊びを通して、手や足、身体を使う経験を繰り返す。・姿勢や環境を整えて自発的な遊びへの参加を促す。・いろいろなおもちゃや物品を使って興味の拡大や遊び方の広がりを支援する。					
	言語コミュニケーション	・視線や表情、発語に答えてもらう楽しさを感じてもらう。・声かけやスキンシップを通して不安の軽減に努める。・好きな遊びを見つけ、気持ちを共有し信頼関係を築いていく。・様々な気持ちを言葉で表現できるようにサポートする。・不安や要求を受け止め、安心して過ごせるように支援する。・お友だちと関わりあえるように環境を設定する。・意思表示をくみとり、苦手な事や嫌な事を理解する。・日々の訴えや行動に目を配り変化に気付いて共有する。関わりを深め安心して楽しく過ごせる場所を提供する。					
	人間関係社会性	・職員やお友だちとのふれあいの中で様々な活動を提供する。・好きな遊びを見つけ、気持ちを共有し信頼関係を築いていく。・お友だちや職員と楽しい気持ちの共有や共感を感じてもらう。・お友だちと楽しく関わり遊べるように職員が仲介する。					
家族支援		各家庭との連携の強化（面談や利用時の聞き取り等をととした情報共有及び保護者の理解と協力の促進） 保護者への情報提供及び相談支援の実施 家族参加型のイベントの実施による保護者同士のつながりの強化及びピア・カウンセリングの場の提供 家族のレスパイトケアのために子どもの積極的な受入れを実施				移行支援	就学について保護者へ情報提供 就学先の見学・教育相談等への参加の促進 相談支援専門員や学校等との情報交換・情報共有（確実で切れ目のない実態や支援の引継ぎ）
地域支援・地域連携		地域の理解・啓発の強化 災害時に安心・安全に避難できる場の設定 関係者・関係機関（学校や相談支援事業所等）との連携強化 同一グループの他事業所が主催するイベントへの参加 愛媛県発達支援通園事業連絡協議会、松山市児童発達支援連絡協議会への参加 こどもが通う保育園や医療機関との情報共有及び連携				職員の質の向上	活動の振り返りと改善に向けた話合いの実施 ケース・カンファレンスの実施による情報共有と支援についての共通理解 専門性向上のために計画的な研修の実施（新人研修、外部講師の招へい、内部・外部研修への積極的な参加） 虐待防止・身体拘束等、業務継続計画、安全指導に関する研修の実施
主な行事等		季節に応じた行事・遊び（ファミリーデー、雨の日遊び、七夕、夏祭り、水遊び、運動会、敬老の日、ハロウィン、芋ほり、クリスマス、お正月、節分、バレンタイン、ひなまつりなど）、ICT活動（愛媛大学訪問カレッジ）、スノーズレン、保護者参加型のイベント（クリスマス会など）					

事業所名

多機能型事業所コーラルじょうせい（放課後等デイサービス）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		法人：「障害・病気のある子、個性のありあまる子を 地域の宝に」「愛媛だから「できない」状況を作らない！愛媛だからこそ「できる」状況を実現する！」 事業所：「ひとりひとりが輝きつづけられる居場所」									
支援方針		「笑顔あふれる場として」：ひとりひとりの笑顔のために、こどもとそのご家族がいつでも安心して過ごすことができる「つながり」を作る。 「わたしらしくを大切に」：ひとりひとりの願いや幸せと一緒に見つけ、『やりたいことチャレンジする』『会いたい人に会う』をサポートする。 「わくわくどきどきの体験を」：日常にあふれたたくさんの遊びや少しの背のびをしてチャレンジできる体験の機会を通して、子どもたちの成長をサポートする。 「地域で生きる仲間」：障がいのある人もない人も共に学び育ちあえる社会を作る。									
営業時間		月・火・水・木・金	10 時	0 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし		
		土・祝日・長期休暇	10 時	00 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし		
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・一人ひとりに合った食事形態や姿勢等の支援と介助。胃ろう、経鼻からの注入。・睡眠、排泄の支援。・生活リズムを整える。・ご家族が行っている医療的ケアの継続。・体調の変化、健康管理、異常の早期発見。・発作の記録、家族への報告。・経鼻、胃ろう気管カニューレの抜去と状態の観察。・人工呼吸器等の充電と管理。・リラックス時や活動時の姿勢や環境を整えメリハリのある生活を作る。									
	運動・感覚	・遊びを通して、手や足、身体を使う経験を繰り返す。・遊びや職員との関わりを通して興味を広げ、運動ややりとりの発達を促す。・手や足、身体をしっかりと使える姿勢の保持。朝の手や足等のマッサージ。・様々な感触遊びを通して感覚への刺激を促す。・遊びの経験を増やす。・装具等をつけて立位や歩行を促す。									
	認知・行動	・好きな遊びに集中して取り組めるように見守る。・お友だちと関わりやすい環境設定を整える。・いろいろな姿勢や遊びを通して、手や足、身体を使う経験を繰り返す。・姿勢や環境を整えて自発的な遊びへの参加を促す。・いろいろなおもちゃや物品を使って興味の拡大や遊び方の広がりを支援する。									
	言語コミュニケーション	・視線や表情、発語に答えてもらう楽しさを感じてもらう。・声かけやスキンシップを通して不安の軽減に努める。・好きな遊びを見つけ、気持ちを共有し信頼関係を築いていく。・様々な気持ちを言葉で表現できるようにサポートする。・不安や要求を受け止め、安心して過ごせるように支援する。・お友だちと関わりあえるように環境を設定する。・意思表示をくみとり、苦手な事や嫌な事を理解する。・日々の訴えや行動に目を配り変化に気付いて共有する。関わりを深め安心して楽しく過ごせる場所を提供する。									
	人間関係社会性	・職員やお友だちとのふれあいの中で様々な活動を提供する。・好きな遊びを見つけ、気持ちを共有し信頼関係を築いていく。・お友だちや職員と楽しい気持ちの共有や共感を感じてもらう。・お友だちと楽しく関わり遊べるように職員が仲介する。									
家族支援		各家庭との連携の強化（面談や利用時の聞き取り等をとおした情報共有及び保護者の理解と協力の促進） 保護者への情報提供及び相談支援の実施 家族参加型のイベントの実施による保護者同士のつながりの強化及びピア・カウンセリングの場の提供 家族のレスパイトケアのために子どもの積極的な受入れを実施					移行支援		進学及び卒業後の進路等について保護者へ情報提供 進学・就労先（含生活介護）の見学及び教育相談等への参加の促進 相談支援専門員や学校等との情報交換・情報共有（確実に切れ目のない実態や支援の引継ぎ） 併用先との情報共有及び連携		
地域支援・地域連携		地域の理解・啓発の強化 災害時に安心・安全に避難できる場の設定 関係者・関係機関（学校や相談支援事業所等）との連携強化 同一グループの他事業所が主催するイベントへの参加 愛媛県発達支援通園事業連絡協議会、松山市放課後等デイサービス事業所連絡協議会への参加 就学先や医療機関との情報共有及び連携					職員の質の向上		活動の振り返りと改善に向けた話し合いの実施 ケース・カンファレンスの実施による情報共有と支援についての共通理解 計画的な研修等の実施（新人研修、外部講師の招へい、内部・外部研修への積極的な参加） 虐待防止・身体拘束等、業務継続計画、安全指導に関する研修の実施		
主な行事等		季節に応じた行事・遊び（ファミリーデー、雨の日遊び、七夕、夏祭り、水遊び、運動会、敬老の日、ハロウィン、芋ほり、クリスマス、お正月、節分、バレンタイン、ひなまつりなど）、ICT活動（愛媛大学訪問カレッジ）、スノーズレン、保護者参加型のイベント（クリスマス会など）									